

都 I 第 153 号
令和 2 年 4 月 22 日

カジノを考える市民フォーラム共同代表

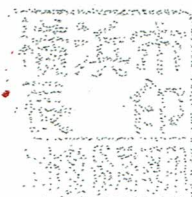
一般社団法人 勁草塾 代表理事 齋藤 勁 様

横浜地方自治研究センター 理事長 岡 真人 様

生活クラブ運動グループ横浜未来アクション

共同世話人 若林 智子 様

横浜市長 林 文子



カジノ・IR 事務事業の停止を求める意見書について (回答)

さきに意見 (令和 2 年 4 月 9 日) のありましたことについて、次のとおりお答えします。

IR については、区域整備計画の認定申請期間が来年の 1 月 4 日から 7 月 30 日と示されている中で、予算の議決をいただきながら、6 月の実施方針等の公表に向けて作業を進めてきました。

しかしながら、横浜市においては、日々、新型コロナウイルス感染者が発生し、市民の皆様への不安が高まっています。また、様々な事業活動が制限されるなど、経済にも深刻な影響が出ており、いわば国難ともいえる状況だと思えます。

横浜市においても、感染症への様々な対応を最優先事項として取り組んできておりますが、厳しい状況に変化はありません。

更に、IR について市民や市会の皆様からのご心配やご懸念のご意見をいただいています。

IR は将来の経済成長を支える国家的なプロジェクトであり、国の認定申請期間は変更されておりましたが、こうした状況を総合的に勘案し、IR の実施方針等の公表時期を 2 カ月遅らせ 8 月とすることとしました。

市民の皆様への説明を行いながら、知恵を出し合い、進め方を工夫し、事業を進めていきます。

担当 都市整備局 IR 推進課

電話 : 045-671-4135

FAX : 045-550-3869